

「鎌ヶ谷市環境美化対策推進協議会」令和4年度第1回会議 会議録

1 開催日時

令和4年4月20日（水） 午後1時30分～午後2時50分

2 会場

鎌ヶ谷市役所 本庁舎 6階 第1・第2委員会室

3 出席者

(1) 環境美化対策推進協議会会議委員（15名）

九谷林太郎委員、永井誠委員、太田尻工委員、片平房子委員
岡崎康子委員、千葉頼孝委員、川田由美子委員、大野秀治委員、
飯田喜治委員、皆川洋子委員、佐々木純委員、今村喜和子委員、
岩井武巳委員、渡邊輝江委員、小池義明委員

(2) 事務局（4名）

中川クリーン推進課長、高野主幹、森副主幹、久世主任主事

4 傍聴者

なし

5 会議

会議に先立ち、委員の委嘱任期满了に伴う委嘱状交付式を芝田市長臨席の中で開催した。

委員の委嘱替えに伴い、委員、事務局職員の自己紹介を行った。
新会長に九谷委員、副会長に永井委員、太田尻委員を選出した。

(1) 会議録署名人の選出

名簿登載順にて、小池義明委員、片平房子委員を選出した。

(2) 議題

①令和3年度事業報告及び令和3年度収支決算について

（事務局が資料を基に説明）

会 長：何か質問等はあるか。

委 員：（特になし）

→異議なく承認された。

②令和4年度事業計画（案）及び令和4年度収支予算（案）について
（事務局が資料を基に説明）

会 長：何かご意見等はあるか。

委 員：（特になし）

→異議なく承認された。

（3）報告

令和3年度「路上喫煙防止パトロール」の実施結果について
（事務局が資料を基に説明）

会 長：何かご意見等はあるか。

委 員：令和3年6月21日のパトロールでは男性5名の喫煙があったようだが、どのような状況だったか。

事務局：全体の状況としては、喫煙が多くみられる場所として北総線と東武線の間のスロープ沿いにある中華屋前のベンチがある。こちらにはベンチの正面に路面シートを設置しているほか、背面には横断幕も設置している。そのほか、南口ロータリー、ケンタッキー裏のバックスペース入口、アクロスモール側ロータリーが特に喫煙が多い場所である。そういった場所には当協議会で路面シートや横断幕を設置しているが、なかなか喫煙者0には至らない状況である。

委 員：たばこは吸っても良いがポイ捨てはいけないということにシフトする程度の方が良いのでは。厳しく取り締まることで逆に反発が生まれる可能性がありそうである。

会 長：推進地区における喫煙者を0にするのは難しいことだと思うが、引き続き訴えていくことが必要だと思う。

委 員：東武鎌ヶ谷駅前も路上喫煙は禁止か。

事務局：路上喫煙禁止区域は新鎌ヶ谷駅周辺のみである。

会 長：たばこ税による収入などもあり、喫煙マナーを守る必要はあるが、吸える場所がないのかという話にもなり、鎌ヶ谷市ではこんな良いことをやっていますということがあれば良いと思う。皆さんにも何か良い方法があればこの会議で賜ればありがたい。

委 員：以前にたばこ税がいくら入ったという文言が入ったものももらい、会社に設置したことがある。せっかくパトロール

をするのであればこういったものも設置して周知する方法もあるのではないかと思います。

(4) その他

委員：ごみ集積所の管理責任についてよくわからない。防犯カメラを設置するなど必死にやっているが、きりがいい話であるし、とはいえ誰もやらずに放置するわけにはいかないの、結局隣接している誰かがやらなければいけない。市に連絡しても自治会でやってくださいとなると、誰がいつまで管理しなければいけないのかということに疑問を持っている。アパートなどは色々な人がいてごみが散乱し汚い。

事務局：条例等において集積所については利用者が清潔に管理しなければいけないとしており、集積所の設置管理は利用者の皆様ということになっている。不分別のごみを市ですぐに回収してしまうと根本的な原因が断てないことから、残されたごみは1週間程度置いてもらい、それでも残ったごみは市で回収している。また、外から見て名前や住所等が特定できるものがあれば市職員が回収し、ごみを出した人に指導する。

委員：例えば、集積所を管理している人に対して手当で賄うようなことはできないのか。また、自治会連合協議会との意見交換をしているようだが、実際に集積所を管理している人が出席していれば良いが、そうでない場合、具体的な対策を取られているのか。実際に管理をしている人は大変そうである。

委員：すごくボランティア精神の高い方が、率先して集積所の管理や自治会への働きかけ等をされている話を聞く。今の意見は、そういった人たちに対して、協議会として何か手助けができないか、今すぐにとということではないが、せつかくこういう協議会があるのであれば、そこを踏まえてこれから考えてみてはどうか、ということだと思ふ。

会長：自治会連合協議会の環境委員会の中で具体的にごみの出し方について話し合いをしたことはない。ごみ集積所は場所の問題などで揉めることもあるが、当番制で次もきれいに使えるようにしている集積所がほとんどである。自治会がこうしろということではなく、班やブロックで責任を持つ

て処理をする。私たちがごみを出している集積所なのだから、利用している人たちが責任を持って処理していくべきものではないか。そこを基本に持って行かないと中々難しいと思う。ただ、方法論があると思うので、そこは今後考えていったら良いと思う。

委員：駅前などでは、冷蔵庫や電子レンジなど色々なごみが捨てられており、管理者ではない自分がクリーンセンターに捨てに行ったり市に連絡したりしたことがある。例えば集積所に管理者の電話番号を掲載するなどして担当に管理してもらうのはいかがか。鎌ヶ谷市独自のそういったものができれば、ごみの責任というところで何か変わるのではないか。

委員：自分のところは当番も決めていないが、近所の者が必ず誰かしら行って、注意をしてから片づけをする。集積所の場所の問題については、申請をして場所を移設することもある。自治会に入っていない人もごみは出すため、それは周りの皆できれいにしましょうということで、お互いに了解のもとでやっている。そういった注意喚起、どこかに任せれば良いということではなく、地域で少し意識を持って動くという形が必要だと思う。

会長：今後は環境美化という観点の協議会として、市民にどのような意識を持ってごみを出してもらうか、というのは一度やった方が良くはないか。ごみが無闇に捨てていく人に対してどうやって意識させていくか、私たちのまちは自分たちできれいにしているんだ、というものがあっても良いのではないか。そういった忌憚のない意見を協議会の皆さんに伺ってまとめていくのが必要ではないかと思う。

そのほかに特に質疑等なく閉会

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するために次に署名する。

令和4年5月19日

氏名 片平 房子

氏名 小池 義明